

新たなる表現のその先へ

Discover Unseen Details.



S1R II



S1 II



S1 II E

LUMIX S1 II Series

新たな表現のその先へ

Discover Unseen Details.



S1R IIの詳細は
こちらから



LUMIX S1R II

フルサイズミラーレス一眼カメラ / 標準ズームレンズキット

DC-S1RM2M

フルサイズミラーレス一眼カメラ / ボディ

DC-S1RM2

約4430万画素
フルサイズ裏面照射型
CMOSイメージセンサー

常用感度域
低感度 ISO80
高感度 ISO51200

約1億7700万画素
手持ち
ハイレゾモード

約 40コマ / 秒
AF追従
高速連写

進化した
リアルタイム
認識AF

手ブレ補正
8.0段 B.I.S.
7.0段 Dual I.S. 2
進化したE.I.S.

超高解像
8K 30p
動画記録

高品位
4K 120p
動画記録

LUMIX 史上最高の高画質を実現

約4430万画素 フルサイズ裏面照射型 CMOSイメージセンサー

新開発の約4430万画素フルサイズ裏面照射型CMOSイメージセンサーは、高性能エンジンとの組み合わせによって、LUMIX史上最高の高画質を実現。高画素と低ノイズを両立した質感描写、常用感度域もISO80からISO51200まで実現^{※1}しました。



超高解像な写真を手持ちで撮影可能

約1億7700万画素 ハイレゾ モード

被写体の存在感や臨場感、ディテールを精緻に描写し、最大限に記録する「ハイレゾモード」は、最大約1億7700万画素相当の高解像写真を生成。高解像センサーを8回連続でシフトさせながら自動で撮影し、カメラ内で自動合成処理を行うことで、通常撮影時に比べて4倍の画素数にあたる超高解像な写真を手持ちで撮影することが可能です。



S1R II, S PRO 50 F1.4 / 50mm,
1.6sec, F16, ISO100 ©Akihiko Nagumo

イメージセンサー性能を最大限に引き出して画質とAF性能が向上
新世代ヴィーナスエンジン

ライカとパナソニックが共同開発したL² Technology(エルスクエア・テクノロジー)搭載。LUMIXの絵作り思想「生命力・生命美」を具現化すべく追求してきた独自のカラーサイエンスと、高画素センサーから出力される画像情報を高速処理しながら、高精細かつ自然な質感描写を実現します。AF性能においても、演算処理の高速化とCAFアルゴリズムの改善により、被写体の検出性能が大幅に向上し、被写体の動きと特性を判別することで高精度なAFを実現します。



決定的瞬間を確実に残せる超高速連写

約40コマ / 秒^{※2} AF追従高速連写

新開発センサー、高耐圧・高耐久DCモーターの採用、メカシャッター制御の最適化により、高画素と高速連写を両立。電子シャッターでは、約40コマ/秒^{※2}高速連写を実現し、スポーツや野生動物などの撮影で被写体の素早い動きをとらえます。また「連写モード(H+)」では約10コマ/秒^{※3}の連写でブラックアウトすることなく、ポストビューでフレーミングを確認しながら撮影することができます。



S1R II, S 18 F1.8 / 18mm,
1/640sec, F7.1, ISO125



S1RII, S PRO 70-200 F2.8 / 137mm, 1/200sec, F5.0, ISO80 ©Seigi Takakuwa



S1RII, S PRO 24-70 F2.8 / 24mm, 1/200sec, F11, ISO200 ©Masaaki Aihara

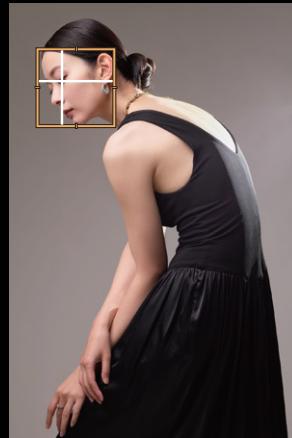


S1RII, S 100 F2.8 / 100mm, 1/1250sec, F2.8, ISO3200 ©Bence Mate

779点の像面位相差AFで動く被写体をとらえる 進化したリアルタイム認識AF

人物の瞳・顔の検出で、新たに先進的なAI技術を採用することによって、とりわけ顔が傾いていたり、顔の一部が隠れていたりするなど、これまで検出が難しかったシーンでも認識精度が大幅に向上。シビアなピント合わせが求められる高画素機でも、より高精度に瞳・顔にピントを合わせることができます。

S1RII, S 85 F1.8 / 85mm, 1/40sec, F8.0, ISO400 ©Seigi Takakuwa



進化した手ブレ補正で、写真の手持ち撮影、動画の歩き撮りを強力にサポート

8.0段^{※4} B.I.S.手ブレ補正・「クロップレス」動画周辺歪み補正^{※5}

シャッター速度8.0段^{※4}のボディ内手ブレ補正(B.I.S.)に加え、B.I.S.単体では補正効果の弱まる望遠域でも、レンズ内手ブレ補正(O.I.S.)と連動して制御する7.0段^{※6}のDual I.S. 2の優れた手ブレ補正システムで写真も動画も、撮影を強力にサポート。暗所や望遠など、さまざまなシーンで手ブレを気にせず、積極的な撮影が可能です。

プロの現場に応えるハイレベルな動画記録とポストプロダクションに対応

8K 30p動画記録・4K 120p^{※7}動画記録・5.8K Apple ProRes/ProRes RAW 内部記録^{※8}

LUMIX初^{※9}の8K動画記録を実現。4K動画の4倍にあたる圧倒的な解像度で、髪の毛や肌の質感、広大な風景の細部まできめ細かく記録するとともに、広いダイナミックレンジの撮影に対応し、臨場感のある動画記録を実現。最大5倍のなめらかなスローモーション効果を演出することができる高解像な4K 120p^{※7}動画記録も可能で、映像表現の幅が広がります。

LUMIXの色表現、オリジナルの色表現を追究 フォトスタイル・リアルタイムLUT

20種類のフォトスタイルはコントラストや彩度、色調、色相、ハイライト・シャドウ、シャープネスなど撮影シーンや表現意図に合わせて細かく調整可能。「リアルタイムLUT」はまるで無限のフォトスタイルを作れるかのような機能。好みのLUT(ルックアップテーブル)をカメラに取り込んで、写真や動画の撮影に活用できます。2つのLUTを重ね合わせて、自分だけの色表現を作り出すことも可能です。

●シネライクA2 S1RII, S PRO 24-70 F2.8 / 24mm, 1/200sec, F8.0, ISO160 ©Masaaki Aihara



歩き撮りなどで効果を発揮する、電子手ブレ補正(E.I.S.)がさらに進化。撮影画角を変化させることなく周辺歪みを低減できる、「クロップレス」動画周辺歪み補正^{※5}を新たに搭載しました。画角は今まで周辺歪みを低減できるため、広角撮影における手持ち撮影の幅が広がります。

CFexpress Type Bカードを使用して、5.8KのApple ProRes 422 HQやApple ProRes RAWをカメラ本体へ内部記録^{※8}が可能。外部レコーダーを装着しなくても記録できるので、ワンマンオペレーションなどの現場では撮影機材を簡素化し、ミニマムで機動力の高いセットアップが可能になります。

新たなる瞬間のその先へ

Discover the Art of Speed.



S1 IIの詳細は
こちらから



LUMIX S1 II

フルサイズミラーレス一眼カメラ / 標準ズームレンズキット

DC-S1M2M

フルサイズミラーレス一眼カメラ / ボディ

DC-S1M2

約2410万画素
フルサイズ部分積層型
CMOSイメージセンサー

常用感度域
低感度 ISO100
高感度 ISO51200

約9600万画素
手持ち
ハイレゾモード

約70コマ/秒
AF追従
高速連写

進化した
リアルタイム
認識AF

手ブレ補正
8.0段 B.I.S.
7.0段 Dual I.S. 2
進化したE.I.S.

高解像
6K 30p
動画記録

高品位
4K 120p
動画記録

高解像・高画質を実現

約2410万画素 フルサイズ部分積層型 CMOSイメージセンサー

LUMIX初※1となる、新開発の部分積層型 CMOSイメージセンサーを採用しました。これにより、読み出し速度のさらなる高速化が実現し、被写体を細部に至るまで鮮明にとらえます。LUMIX Sシリーズとして初めて※1 ダイナミックレンジブースト※2を搭載し、より階調豊かでなめらかな映像表現が可能です。



決定的瞬間を確実に残せる超高速連写

約70コマ/秒^{※3} AF追従高速連写

新開発の部分積層型CMOSイメージセンサーの高速読み出しにより、電子シャッターの「SH連写」や「SHブリ連写」を活用すれば、動きの激しいスポーツや野生動物、車や列車の撮影でも、決定的瞬間を約70コマ/秒※3でとらえることができます。また「連写モード(H+)」では約10コマ/秒※4の連写でブラックアウトすることなく、ポストビューでフレミングを確認しながら撮影することができます。



S1 II, S 24-60 F2.8 / 47mm, 1/1300sec,
F2.8, ISO500 ©Kyle Camarillo

イメージセンサー性能を最大限に引き出して画質とAF性能が向上
新世代ヴィーナスエンジン

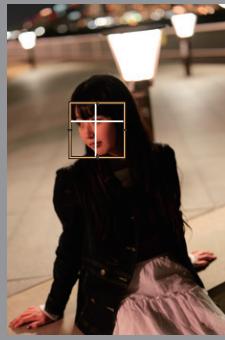
ライカとパナソニックが共同開発したL² Technology(エルスクエア・テクノロジー)搭載。LUMIXの絵作り思想「生命力・生命美」を具現化すべく追求してきた独自のカラーサイエンスと、高画素センサーから出力される画像情報を高速処理しながら、高精細かつ自然な質感描写を実現します。AF性能においても、演算処理の高速化とAFアルゴリズムの改善により、被写体の検出性能が大幅に向上し、被写体の動きと特性を判別することで高精度なAFを実現します。



新たに「アーバンスポーツ」を追加

AIによる先進的な認識AF

人物認識性能が向上し、従来の「瞳・顔・体」検出に加えて、新たに「アーバンスポーツ」に対応。ブレイクダンス、スケートボード、パルクールといったダイナミックな動きを伴うパフォーマンスシーンでも、撮りたい人物を正確にとらえ続けます。また人物・動物・車・バイク・飛行機・列車に加えて、自転車が認識対象となり、認識対象はそれぞれ、人物や動物の瞳、車や列車の前面、ドライバーやライダーのヘルメット、飛行機の機首など細かく指定できます。



S1 II, S PRO 50 F1.4 / 50mm, 1/30sec, F1.6, ISO1600 ©Akihiko Nagumo

※1: 当社デジタルカメラにおいて。2025年6月中旬発売予定。※2: ダイナミックレンジブースト使用中は、動画画質とISO感度が制限され、ローリングシャッター歪みが増加します。※3: 連写モード(SH)速度優先設定時。連写撮影速度は、使用レンズ、絞り、シャッター速度などの諸条件によって、低下することがあります。※4: LUMIX Sシリーズレンズ使用時。※5: 中央8.0段・周辺7.0段。CIPA2024規格準拠。Yaw/Pitch/Roll方向: 焦点距離f=60mm(交換レンズS-R2060使用時、5軸手ブレ補正)。※6: LUMIX Sシリーズレンズ使用時。電子手ブレ補正を「クロップレス」に設定している場合、使用するレンズ、焦点距離、記録する動画モードなどの撮影条件により、周辺光量落ちの発生や補正効果が十分に発揮できないことがあります。※7: 中央7.0段・周辺7.0段。CIPA2024規格準拠。



S1II, S PRO 50 F1.4 / 50mm, 1/1300sec, F1.6, ISO2000 ©Masaki Hirooka

進化した手ブレ補正で、写真の手持ち撮影、動画の歩き撮りを強力にサポート

8.0段^{※5} B.I.S.手ブレ補正・「クロップレス」動画周辺歪み補正^{※6}

シャッター速度8.0段^{※5}のボディ内手ブレ補正(B.I.S.)に加え、B.I.S.単体では補正効果の弱まる望遠域でも、レンズ内手ブレ補正(O.I.S.)と連動して制御する7.0段^{※7}のDual I.S. 2の優れた手ブレ補正システムで写真も動画も、撮影を強力にサポート。暗所や望遠など、さまざまなシーンで手ブレを気にせず、積極的な撮影が可能です。

LUMIX Sシリーズ初^{※1}のダイナミックレンジブースト^{※2}による映像表現の幅を広げる

15ストップ^{※8} V-Log

ダイナミックレンジブースト^{※2}を搭載し、LUMIX初^{※1}の15ストップ^{※8}の広ダイナミックレンジを実現。イメージセンサーの低ISO回路から生成する飽和優先の画像と、高ISO回路から生成する低ノイズ優先の画像の2つを1画素ごとに光量に応じた比率で合成することにより、低ノイズと高飽和の特性を持った階調豊かでなめらかな映像表現が可能です。

ハイフレームレート記録を実現する

4K 120p^{※9} 動画記録

4K 120p^{※9}をダイレクトに記録するHFR(ハイフレームレート)撮影は、5倍のなめらかなスローモーション効果を記録可能。グレーディングに有利な10bitでの記録が可能で、スローモーションをより印象的に演出することができます。またFHD 240p^{※10}記録が可能で、さらに被写体の躍動感を豊かに演出することができます。

歩き撮りなどで効果を発揮する、電子手ブレ補正(E.I.S.)がさらに進化。撮影画角を変化させることなく周辺歪みを低減できる、「クロップレス」動画周辺歪み補正^{※6}を新たに搭載しました。画角は今まで周辺歪みを低減できるため、広角撮影における手持ち撮影の幅が広がります。

センサー全域を使った高解像な動画記録

6K 30p動画記録

センサー全域で記録する6K 30p 4:2:0 10bit(3:2)と5.1K 60p 4:2:0 10bit(3:2)を実現。ポストプロダクションにおいて画質を劣化させずにクロップができるため、さまざまなソーシャルメディアプラットフォームやクリエイントの依頼に対応できます。また、HDMIケーブル経由での動画RAWデータ出力にも対応しています。

プロの現場に応えるハイレベルな動画記録とポストプロダクションに対応

5.8K Apple ProRes/ ProRes RAW 内部記録^{※11}

CFexpress Type Bカードを使用して、5.8KのApple ProRes 422 HQやApple ProRes RAWをカメラ本体へ内部記録^{※11}が可能。ポストプロダクション時のグレーディングや編集作業に有効なApple ProRes RAWを外部レコーダーを装着しなくとも記録できるので、ワンマンオペレーションなどの現場では撮影機材を簡素化し、ミニマムで機動力の高いセットアップが可能になります。

新たなる可能性のその先へ

Essential Features, Ready to Create.



S1 II Eの詳細は
こちらから



LUMIX S1 II E

約2420万画素 フルサイズ裏面照射型 CMOSイメージセンサー	常用感度域 低感度 ISO100 高感度 ISO51200	約9600万画素 手持ち ハイレゾモード	約30コマ/秒 AF追従 高速連写	進化した リアルタイム 認識AF	手ブレ補正 8.0段 B.I.S. 7.0段 Dual I.S. 2 進化したE.I.S.	高解像 6K 30p 動画記録	高品位 FHD 120p 動画記録
--	-------------------------------------	----------------------------	-------------------------	------------------------	--	-----------------------	-------------------------

決定的瞬間を確実に残せる超高速連写

約30コマ/秒^{※1} AF追従高速連写

約2420万フル画素での秒間約30コマ^{※1}の超高速連写を実現。SHモードの電子シャッターで、動く被写体に追従しながら鮮明にとらえる高画質な連写撮影が可能です。また「連写モード(H+)」では約10コマ/秒^{※2}の連写でブラックアウトすることなく、ポストビューでフレーミングを確認しながら撮影することができます。



S1 II E, S 24-60 F2.8 / 52mm, 1/160sec, F5.0, ISO1600 ©Masaki Hirooka

新たに「アーバンスポーツ」を追加
AIによる先進的な認識AF

人物認識性能が向上し、従来の「瞳・顔・体」検出に加えて、新たに「アーバンスポーツ」に対応。また人物・動物・車・バイク・飛行機・列車に加えて、自転車が認識対象となり、認識対象はそれぞれ、人物や動物の瞳、車や列車の前面、ドライバーやライダーのヘルメット、飛行機の機首など細かく指定できます。



S1 II E, S 35 F1.8 / 35mm, 1/8000sec, F2.2, ISO500 ©John Mark

進化した手ブレ補正で、手持ち撮影や歩き撮りを強力にサポート

8.0段^{※3} B.I.S.手ブレ補正・ 「クロップレス」動画周辺歪み補正^{※4}

シャッター速度8.0段^{※3}のボディ内手ブレ補正(B.I.S.)に加え、B.I.S.単体では補正効果の弱まる望遠域でも、レンズ内手ブレ補正(O.I.S.)と連動して制御する7.0段^{※5}のDual I.S. 2の優れた手ブレ補正システムで写真も動画も、撮影を強力にサポート。暗所や望遠など、さまざまなシーンで手ブレを気にせず、積極的な撮影が可能です。また歩き撮りなどで効果を発揮する、電子手ブレ補正(E.I.S.)がさらに進化。撮影画角を変化させることなく周辺歪みを低減できる、「クロップレス」動画周辺歪み補正^{※4}を新たに搭載しました。画角はそのままで周辺歪みを低減できるため、広角撮影における手持ち撮影の幅が広がります。

プロの現場に応えるハイレベルな動画記録とポストプロダクションに対応

5.8K Apple ProRes/ ProRes RAW 内部記録^{※6}

CFexpress Type Bカードを使用して、5.8KのApple ProRes 422 HQやApple ProRes RAWをカメラ本体へ内部記録^{※6}が可能。ポストプロダクション時のグレーディングや編集作業に有効なApple ProRes RAWを外部レコーダーやケーブル等の周辺機器を装着しなくても記録できるので、ワンマンオペレーションやミニチームの現場で撮影準備の簡素化を実現し、カメラのみのミニマムなセットアップで機動力も向上します。周辺機器なしでのジンバルワークや狭い場所でのカメラセッティングなど撮影のバリエーションにも貢献します。

●Apple ProResは、米国Apple Inc.の米国、および各国における商標、または登録商標です。

※1：連写撮影速度は、使用レンズ、絞り、シャッター速度などの諸条件によって、低下することがあります。※2：LUMIX Sシリーズレンズ使用時。※3：中央8.0段・周辺7.0段。CIPA2024規格準拠。Yaw/Pitch/Roll方向：焦点距離f=60mm(交換レンズS-R2060使用時、5軸手ブレ補正)。※4：LUMIX Sシリーズレンズ使用時。電子手ブレ補正を「クロップレス」に設定している場合、使用するレンズ、焦点距離、記録する動画モードなどの撮影条件により、周辺光量落ちの発生や補正効果が十分に発揮できないことがあります。※5：中央7.0段・周辺7.0段。CIPA2024規格準拠。Yaw/Pitch/Roll方向：焦点距離f=105mm(交換レンズS-R24105使用時、5軸手ブレ補正)。※6：4K以上の

	S1R II	S1 II	S1 II E
センサーサイズ	約4430万画素フルサイズ 裏面照射型CMOSイメージセンサー	約2410万画素フルサイズ 部分積層型CMOSイメージセンサー	約2420万画素フルサイズ 裏面照射型CMOSイメージセンサー
高速連写	約40コマ/秒SH連写・約10コマ/秒H+	約70コマ/秒SH連写・約10コマ/秒H+	約30コマ/秒SH連写・約10コマ/秒H+
自動認識 AF	人物認識 / 動物認識 / 車認識 / バイク認識・自転車認識 / 列車認識 / 飛行機認識	人物認識 / 動物認識 / 車認識 / バイク認識・自転車認識 / 列車認識 / 飛行機認識	人物認識 / 動物認識 / 車認識 / バイク認識・自転車認識 / 列車認識 / 飛行機認識
ハイレゾモード	約1億7700万画素	約9600万画素	約9600万画素
動画画質	8K 30p / 5.9K 60p / C4K 120p / FHD 120p	6K 30p / C4K 120p / FHD 240p	6K 30p / 4K 60p / FHD 120p
ダイナミックレンジ	14ストップ (ダイナミックレンジ拡張ON時)	15ストップ (ダイナミックレンジブーストON時)	14+ストップ

S1R II/S1 II/S1 II Eの共通機能と操作性・信頼性

ハイブリッドズーム

画面中央を切り出して、望遠効果を高めるクロップズームと光学ズームを組み合わせたハイブリッドズーム。広角域の焦点距離を変えずに通常のズームリング操作のみで簡単に望遠域の焦点距離を拡張でき、最小限の機材で表現の幅を広げることができます。

S1R II, S 70-300 F4.5-5.6 / 629mm (35mm判換算
ハイブリッドズームON), 1/100sec, F11, ISO100



ARRI Log C3 動画記録

2025年内のファームウェアアップデートにより、別売のアップグレードソフトウェアキー (DMW-SFU3A) を適用することで、ARRI社のシネマカメラとのカラー・マッチングが可能なARRI Log C3に対応予定。豊かな色情報と広いダイナミックレンジを得られるLog撮影の選択肢が、従来のV-Logに加えLog C3まで広がることにより、LUMIXのワークフロー対応力がさらに向上します。 ●ARRIはArnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KGの登録商標です。

●ARRIはArnold & Richter Cine Technik GmbH & Co. Betriebs KGの登録商標です。

リアルビューファインダー・チルトフリーアングルモニター

約576万ドットの有機EL (OLED) を採用。被写体の細部を階調豊かに写し出しながら、120fps^{※7}の高フレームレートの滑らかな表示とタイムラグの少ない高速表示を実現します。



新しいチルト機構とフリーアングルの組み合わせを採用した約184万ドットの3.0型タッチパネルモニターは、光軸上でモニターを上下に動かし、正位置や縦位置でもハイアングルとロー・アングルに対応し、より自由な可動域でチルトしながら自在に撮影を行うことができます。



●画像は効果を説明するためのイメージです。

写真 / 動画 / S&Q 切り替えスイッチ

ハイブリッドモデルとしての操作性にこだわり、写真モードと動画モード、S&Q (スロー＆クイックモード) をスイッチで切り換えることが可能。写真と動画それぞれで直感的に撮影設定を行えます。



ワークフロー全域における信頼性

マグネシウム合金フレームを採用し、すべての接合部・ダイヤル・ボタンにシーリング構造を施すことで、防塵・防滴性能を実現^{※8}し、マイナス10°Cの耐低温^{※9}設計でハードな撮影環境を強力にサポートします。またシャッターユニット構造の最適化と、高耐圧・高耐久DCモーターの採用により、高い剛性と精度を実現し、約40万回のレリーズ耐久試験をクリア^{※10}し、プロフェッショナルの現場での過酷な使用に応えます。

その他の共通機能

- 14bit RAW静止画
- 動画粒状記録
- プロキシファイル記録
- 32bit フロート録音対応 (別売のDMW-XLR2使用時)
- 多重露出
- フォルスカラー
- 外付けSSD記録
- 電源OFF時シャッター閉幕機能

撮影現場のワークフローをアシストする充実のアプリ

Capture One 対応

LUMIX初^{※1}、スタジオでの人物や商品撮影などスチル撮影のプロの現場で広く利用されている写真編集ソフトウェア「Capture One」に対応。テザーレンズによるリアルタイムでのチェック、チームでの円滑な共同作業、細部にまでこだわったRAW現像、大量の写真データの一括管理まで、プロフェッショナルなワークフローを実現します。

CAPTURE ONE

★ご購入者特典★ これから「Capture One」をご使用になる方を対象に、「ALL IN ONE」を3か月無料でお試しいただけるクーポンをプレゼント。

※1:当社デジタルカメラにおいて。S1RIIは、2025年3月27日発売。S1II/S1IIEは、2025年6月中旬発売予定。

LUMIX Flow

シナリオ系の映像制作で必要な絵コンテ作成や、効率化が求められる撮影現場でのチェック、撮影後のデータを自動整理し映像制作のワークフローをサポートし、動画クリエイターに新しい制作体験を提供する新アプリ。撮影したシーン・カット・レーティングを配置できるXMLデータを作成でき、NLEソフトへ読み込ませることで、編集までの作業の効率化を図ることができます。



フルサイズミラーレス一眼カメラ / 標準ズームレンズキット
DC-S1RM2M オープン価格*



- 付属レンズ: LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.
- 約1,475g(付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)

フルサイズミラーレス一眼カメラ / 標準ズームレンズキット
DC-S1M2ESM オープン価格*



- 付属レンズ: LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.
- 約1,475g(付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)

○この商品はお取り扱い先を限定しております。○一部店舗ではメーカー指定価格での販売となります。

*オープン価格商品の価格は販売店へお問い合わせください。

○CFexpressカード、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードは別売です。

フルサイズミラーレス一眼カメラ / ボディ
DC-S1RM2 オープン価格*

- 約795g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
- 約712g(本体のみ)

フルサイズミラーレス一眼カメラ / ボディ
DC-S1M2ES オープン価格*

- 約795g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
- 約712g(本体のみ)

フルサイズミラーレス一眼カメラ / 標準ズームレンズキット
DC-S1M2M オープン価格*



- 付属レンズ: LUMIX S 24-105mm F4 MACRO O.I.S.
- 約1,480g(付属レンズ24-105mm、本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)

フルサイズミラーレス一眼カメラ / ボディ
DC-S1M2 オープン価格*

- 約800g(本体、バッテリー、SDメモリーカード1枚含む)
- 約718g(本体のみ)

バッテリーグリップ

DMW-BG2 オープン価格*

操作性に優れた8方向のジョイスティックを搭載し、縦位置撮影でも自由にフォーカス位置の操作が可能です。



S1RIIの仕様は
こちらから



S1IIの仕様は
こちらから



S1IIEの仕様は
こちらから



MOUNT

4K

Venus Engine

QuickTime

HDMI[®]

Bluetooth[®]

WiFi CERTIFIED

SD[®] XC II

●L-Mountはライカカメラ社の登録商標です。●QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。●HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。●Bluetooth[®]ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニックホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。●“Wi-Fi”は“Wi-Fi Alliance[®]”の登録商標です。●“Wi-Fi CERTIFIED[™]”ロゴは、“Wi-Fi Alliance[®]”の登録商標です。●CFexpress Ver2.0 Type Bは、Compact Flash Associationの商標です。●Capture Oneは、EUおよびその他の国におけるCapture One A/Sの登録商標です。●SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。●このカタログに記載されている各種名称、会社名などは、各社の登録商標または商標です。

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。
- パナソニックホームページ panasonic.jp パナソニックの最新情報をインターネット上でご覧ください。

お買い求めは技術とサービスを誇る当店へどうぞ…

このカタログの内容についてのお問い合わせは、
左記の販売店にご相談ください。

または、パナソニックLUMIX(ルミックス)・ムービーご相談窓口に
おたずねください。

パナソニック株式会社
コンシューマーマーケティング ジャパン本部
〒141-0031 東京都品川区西五反田3-5-20

発行年月日 2025年5月14日

DMC-JJS1M2-1

Frame.io Camera to Cloud 対応

カメラをWi-FiやUSBテザリングでインターネットに接続することで、撮影した写真・プロキシ動画をカメラ本体からダイレクトに「Frame.io」のプラットフォームにアップロードでき、撮影から編集までのワークフローの効率化を図りスムーズな進行が可能です。



●Frame.io Camera to Cloudのすべての機能を保証するものではありません。

●Frame.io、Frame.ioロゴ、およびCamera to Cloudは、Adobeの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

LUMIX Lab

直感的な操作で、リモート撮影や撮影した写真や動画をスマートフォンへ簡単に転送。アプリ内で色味の補正やトリミングなどの編集もでき、オリジナルのLUT(ルックアップテーブル)を作成して、カメラへ転送することも可能で、自分らしく仕上げた作品をスムーズにSNSへシェアできます。

